

## ■外国人のための「暮らしのガイド」



外国人市民が安心して暮らせるように、日本の制度や袋井市のルールを紹介する動画を作成しました。内容は、転入手続き、健康保険制度、年金制度、ごみの出し方、自治会、災害と防災など全15テーマです。

動画は、文字をできるだけなくし、メリットやポイントを3～5分程度で簡単にわかりやすく説明しています。ポルトガル語、ベトナム語、中国語、英語、日本語の5言語で用意しており、市公式YouTubeでも視聴可能です。

是非、ご活用ください。

## ■外国人向けのfacebookページ「Hello from Fukuroi」



袋井市役所国際課と袋井国際交流協会が、共同でfacebookページを設立しています。

外国人に知ってもらいたい情報をすぐにお届けするため、SNSで情報をプッシュ式でお伝えしています。

最近では、新型コロナウイルス関連情報や生活のお役立ち情報のほか、イベントなどの情報を「やさしい日本語」や多言語の動画など、内容に応じたさまざまな形でお届けしています。

事業所の皆さまも是非登録（いいね！）をしてください。

## ■広報ふくろいポルトガル語版・英語版



毎月の「広報ふくろい」の記事の中から、外国人市民に特に必要な記事を抜粋して、ポルトガル語と英語に翻訳したものを作成しています。

袋井市ホームページへの掲載のほか、自治会を通じた配布、市内のコンビニやスーパーなどへ配架しています。

また、外国人従業員が多い事業所へ郵送もしています。ご希望の場合は、各言語の部数と送付先の住所、事業所名、担当部署、連絡先を袋井市役所国際課までご連絡ください。

## ■外国人とその関係者向けの相談窓口（袋井市委託事業）



袋井国際交流協会において、外国人が安心して生活できるように外国人向け相談窓口を設置しています。

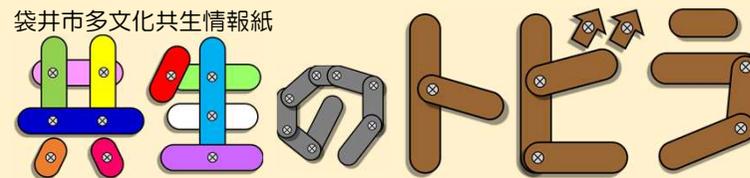
生活、教育、仕事、日本語学習など様々な相談に対応しています。法律などの専門的な内容は、相談できるところを紹介しています。外国人に関わる日本人も相談できるので、お気軽にご連絡ください。

住所：袋井市新屋1-1-15（袋井郵便局東側）  
電話：0538-43-8070  
時間：平日の9時～16時、土曜の9時～12時  
言語：ポルトガル語、ベトナム語、中国語、マレー語、英語、スペイン語、カタロニア語、日本語

編集  
発行

袋井市役所 国際課 地域共生係  
〒437-8666 袋井市新屋1-1-15  
電話：0538-44-3158  
メール：international@city.fukuroi.shizuoka.jp

ご意見やリクエスト  
があればお気軽に  
ご連絡ください。



創刊号  
2021.5

袋井市の外国人人口と  
共生に向けた取組を紹介

■袋井市の外国人市民について

■外国人受入企業アンケート結果（抜粋）

■市内事業所の訪問をしています

■「はじめての日本語教室」がはじまります

■意外と使える!?「やさしい日本語」ってなに？

袋井市では、この情報紙が、地域や事業所などが抱える日本人と外国人の関わり方などの課題を解決する“入口（トビラ）”となるように、また、外国人との共生で生じる様々な壁を開く“トビラ”となるような願いをこめて、編集・発行をしていきます。

次号は、9月頃を予定しています。

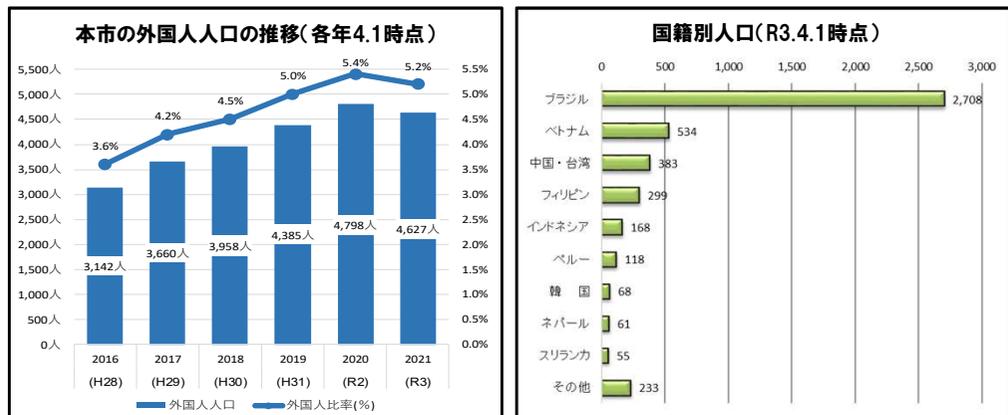
## 袋井市の外国人市民について

少子高齢化の進行や「出入国管理及び難民認定法（入管法）」の改正により、日本に在留する外国人の増加、多国籍化、長期滞在化が進み、袋井市の外国人人口もここ数年で急増しています。

5年前の2016年と比較すると約1.5倍に増加しており、新型コロナウイルスの影響による、入国規制前は、過去最高値を更新し続けていました。（左下）

本市の外国人市民を国籍別でみると、ブラジル国籍が約60%を占めており、次いでベトナムが12%、中国・台湾が8%などアジア圏も多いことがわかります。

市内には約40か国の外国籍市民が居住していますが、ブラジル、ベトナム、中国・台湾、フィリピン、インドネシア、ペルー、韓国、ネパール、スリランカの上位9か国で市内の約95%を占めています。（右下）



## 市内事業所の外国人受入状況アンケート結果(抜粋)

市内事業所における外国人材の雇用や労働環境を確認するとともに、日本社会への適応促進支援事例などを把握し、市全体で多文化共生を推進するため、令和2年10月に事業所の協力を得てアンケート調査を実施しました。その結果について、一部抜粋して紹介します。

**調査対象事業所**

産業政策課が実施した調査に基づく次の309事業所  
 ①外国人材を1人以上雇用している事業所  
 ②従業員10人以上(①との重複を除く)の事業所  
 127事業所(41.1%)が回答。  
 ・外国人受入経験あり…64事業所(50.4%)  
 ・受入経験なし(検討中含む)…63事業所(49.6%)

**外国人材の受入理由**

※ 複数回答  
 人手不足の解消……58.2%  
 外国人材を必要……13.9%  
 日本人の応募がない……7.6%  
 その他……20.3%

→市内では、94事業所が外国人を雇用し、64事業所(約68%)が本アンケートに回答

**外国人材の受入理由**

※ 複数回答  
 人手不足の解消……58.2%  
 外国人材を必要……13.9%  
 日本人の応募がない……7.6%  
 その他……20.3%

海外事業所との関係、通常募集で応募など

**雇用形態別の受入状況**

雇用形態別受入人数(合計944人) ※ 複数回答

雇用形態	人数	割合
パート・アルバイト	492	20.3%
正社員	193	20.4%
特定技術・技能実習	254	26.9%
派遣労働者	285	30.2%
その他	118	12.4%

**受入の悩み**

※ 自由回答  
 ・細部の会話や専門用語がわからない、指示が理解されていない  
 ・日本語のやり方を理解できない  
 ・休むことが多い、帰国が長くなる、辞めてしまう  
 ・賃貸住宅契約時に外国人だけで契約できないことがある  
 ・コロナ禍で技能実習生の確保が困難になっている  
 ・異国で働くことの重大性を会社及び従業員が認識することが重要 など  
 言語によるコミュニケーションや文化や習慣の違いに由来する悩みが多い

**やさしい日本語の認知度**

※ 自由回答  
 ・やさしい日本語の認知度  
 1. 知らないが興味がある 1.6%  
 2. 知っているが使っていない 6.3%  
 3. 知らない 76.4%  
 4. 知らないが興味がある 14.6%  
 8割近い事業所が「やさしい日本語」を認知していない

## 外国人受入事業所等へ訪問しています

外国人を雇用する、または雇用を考えている、あるいはサービスの提供者が外国人など、外国人と何かしらの関わりのある事業所を訪問しています。訪問当日は、事業所の現状や課題を教えてくださいながら、その課題解決や市の取組について情報や意見を交換します。

令和2年12月～令和3年2月の間に、8事業所を訪問しました。市との情報交換などを希望される場合は、お気軽にご連絡ください。

外国人従業員とのコミュニケーション  
どうすれば良いの？

こんな相談ができます

日本の生活様式を上手く伝える方法はないの？

外国人従業員に市の生活情報を伝えたい



従業員同士で参加できるイベントはないの？

## 「はじめての日本語教室」がはじまります

日本語に初めて触れる外国人市民に、日本での生活に困らないような日本語能力を身につけてもらうため、外国人市民が日本人との交流を通して日本語を学ぶ「はじめての日本語教室」を開催します。

開催時期：8月～11月の全12回(毎週日曜日)

対象：はじめて日本語に触れる外国人市民

内容：「日本語を教わる」のではなく、設定されたテーマ(自己紹介、家族、食へのなど)について、日本語サポーターと会話しながら楽しく学ぶ日本語教室です。



この教室を実施するにあたり日本語サポーターと学習者を募集しています。

	日本語サポーター	学習者
対象	学習者と楽しく気軽に対話・交流(サポート)することに興味をお持ちの方	日本語が話せない又はあいさつ程度ができる方で16歳以上
日程	8月8日～11月7日の毎週日曜日 午前9時30分～11時30分(全12回)	
条件	全12回のうち3回以上参加できる方で、直前講習を受講できる方 直前講習：7月31日(土) 9時30分～12時 [会場：袋井市教育会館4階]	全ての回に参加の意思がある方
申込方法	7月21日(水)までに、氏名、連絡先を電話またはメールで国際課地域共生係(裏面発行者欄参照)にご連絡ください。	6月号広報ふくろいポルトガル語・英語版に掲載します。6月1日以前に市HPでも掲載します。そちらをご覧ください。

## 意外と使える!?「やさしい日本語」ってなに？

●日本に住む外国人に1番わかるのは、実は日本語です!

袋井市には、ブラジル、ベトナム、中国、フィリピンなど現在約40の国と地域の方々が生活しています。私たちが全ての言語を使うことは難しいですが、彼らが共通して学習している日本語なら私たちでも使えますよね。

●「やさしい日本語」とは？

普段使われている言葉を、日本語を学び始めた外国人にもわかるように配慮した簡単な日本語のことです。短い文章でわかりやすい表現を用いることがポイントです。

●「やさしい日本語」は外国人だけじゃない

簡単でわかりやすい「やさしい日本語」は、子どもや高齢者、障がい者への有効な情報伝達手段として注目されています。

また、WEB上の自動翻訳機能や多言語翻訳アプリ、音声認識機能などでの日本語の認識能力が高まり、コミュニケーションツールの有効利用につながります。



←QRコード  
やさしい日本語  
PR動画  
(静岡県作成)